第 4 章

NetBIOS ピアツーピア印刷

Windowss 95/98/Me/NT/2000、LAN Server および OS/2 Warp Server からの NetBIOS 印刷

第 4 章

NetBIOS ピアツーピア印刷

4

Windows 95/98/Me/NT/2000、LAN Server および OS/2 Warp Server からの NetBIOS 印刷

概要

ブラザー プリント サーバーは、NetBIOS インターフェイスでの、TCP/IP プロトコル上の SMB（サーバー メッセージ ブロック）をサポートしています。そのため、ブラザー製プリンタは、「近くのコンピュータ」として、通常の Windows コンピュータと同じように表示され、NetBIOS プロトコルを使用して印刷することができます。NetBIOS での印刷の最大のメリットは、Microsoft ネットワークに接続されているコンピュータ上で実行されている、従来の DOS アプリケーションから印刷を実行できることです。

すぐ使用する場合

1. ブラザー プリント サーバーのデフォルトの IP アドレスは 192.0.0.192 です。 このアドレスを変更するには、プリンタのフロント パネル (使用できる場合) または BRAdmin Professional を使用するか、DHCP サーバーなどを使用してプリンタにアドレスを割り当てます。
2. ご使用のコンピュータでの IP アドレスの設定方法は、第 12 章をご参照ください。
3. ブラザー プリント サーバーのデフォルト パスワードは access です。
4. このプリント サーバーのデフォルトのドメイン名は WORKGROUP です。 この名前を変更するには、BRAdmin Professional またはウェブ ブラウザ を使用します。

プリント サーバーの設定

この機能を使用するには、ドメイン名またはワークグループ名をご使用のネットワーク環境に合わせた名称に変更する必要があります。 名称を正しく設定すると、プリント サーバーが「ネットワークコンピュータ」として自動的に認識され、このプリンタに直接印刷することができます。 この機能を使用するのに特別なソフトウェアをインストールする必要はありません。 ただ、Windows 95/98/Me および Windows NT4.0/2000 上で複数のコンピュータから同時に印刷を行おうとすると、「プリンタが利用できません」のエラー メッセージが表示されることがあります。「ブラザー ピアツーピア印刷(NetBIOS)ポート モニタ」ソフトウェアを使用すれば、使用中、電源が入っていない、用紙切れなどの場合にも、印刷ジョブのスプールを続行することができます。 ポート モニタによって、プリンタが利用できるようになるまで、印刷ジョブが PC 上に保留され、エラーメッセージは表示されません。Windows 95/98/Me インストール時の所属先ワークグループの指定では、Windows 95/98/Me のデフォルト ワークグループ名は WORKGROUP ですが、任意の名前に変更できます。 Windows NT の場合は、「ドメイン」の概念が導入されています。 ドメインの場合は集中セキュリティ管理、ワークグループの場合は分散セキュリティ管理が使用されます。 このプリント サーバーでは、ネットワークの構成がワークグループでもドメインでも問題はありませんが、ワークグループまたはドメインの名称を正しく指定しなければなりません。 ブラザー プリント サーバーのデフォルトのドメイン/ワークグループ名は WORKGROUP です。別の名称を使用している場合は、 プリント サーバーに対しても、同様の設定を行います。その方法は、次の 4 種類があります。

- BRAdmin Professional を使用する。 このユーティリティは、TCP/IP または IPX/SPX で動作します。（Netware ファイルサーバーは不要です。）
- ウェブ ブラウザを使用して IP アドレスを設定する。 プリント サーバーとコンピュータが TCP/IP で通信できることが必要です。
- TELNET を使用する。 プリント サーバーとコンピュータが TCP/IP で通信できることが必要 です。
- DOS 用 BRCONFIG を使用する。 このユーティリティを使用するには、Netware ファイル サーバーと IPX プロトコルが必要です。

Microsoft ネットワークの仕様により、プリント サーバーがネットワークの「ネットワークコンピュータ」（Windows2000/Me の場合は「マイネットワーク」）として表示されるまでに、数分かかる場合があります。 また、プリンタの電源をオフにした場合も、プリント サーバーがネットワークの「ネットワークコンピュータ」（Windows2000/Me の場合は「マイネットワーク」）から削除されるまでに、数分かかる場合があります。 これは Microsoft のワークグループまたはドメインをベースにしたネットワークの仕様です。

TELNET、BRCONFIG またはウェブブラウザを使用して、ワークグループ名/ドメイン名を変更する

BRAdmin Professional　を使用することができない場合は、TELNET または BRCONFIG リモート コンソール プログラムを使用します（BRCONFIG を使用するには、コンピュータへの IPX/SPX プロトコルのインストールが必要です）。

プリント サーバーへの接続時に、# プロンプトに対しデフォルト パスワード access を入力します。 Enter u sername> プロンプトで任意の名前を入力すると、プロンプトが Local>に 変わります。

次のコマンドを入力します。

SET NETBIOS DOMAIN domainname
EXIT

domainname は、現在ログオンしているドメインまたはワークグループの名前です。

また、一般的な WWW ブラウザを使用して NetBIOS 名を変更することもできます。 その場合は IP アドレスを URL に入力してプリント サーバーに接続します。プリント サーバーの設定画面で [ネットワーク設定] の [NetBIOS の設定] ページを選択し、[ドメイン名] ボックスにワークグループ名またはドメイン名を入力します。 必ず OK を押して変更を反映させます。

Windows 95/98/Me、NT4.0/2000 用ブラザーピアツーピア印刷（NetBIOS）

このソフトウェアを使用するには、Windows 95/98/Me、NT4.0/2000 コンピュータへ TCP/IP プロトコルのインストールが必要です。 このプロトコルのインストール方法については Windows のマニュアルをご参照ください。
TCP/IP プロトコルを使用する場合は、ブラザー プリント サーバーと Windows　の両方に IP アドレスが正しく設定されている必要があります。

ブラザーピアツーピア印刷（NetBIOS）のインストール

1. CD-ROM のインストール メニュー プログラムを実行します。
2. プリンタのモデル名と、ソフトウェア インストール メニューを選択します。 次に、[ネットワーク印刷ソフトウェア] メニューを選択すると、ブラザーネットワーク印刷ソフトウェア インストール プログラムが開きます。
3. [次へ] をクリックします。
4. [ブラザーピアツーピア 印刷（NetBIOS）のインストール] を選択します。
5. ブラザーピアツーピア 印刷（NetBIOS）をインストールするディレクトリを選択します。
6. 使用するポート名を入力します。 デフォルトポート名は、BNT1 です。別のポート名を使用する場合は、必ず BNPx で始まる名前（x は任意の名称）にしてください。 [OK] をクリックします。
7. [印刷先の検出] ボタンを使用してプリント サーバーを探すことができます。 その場合は、ドメイン/ワークグループ名を選択すると、プリンタが表示されます。 リストに表示されない場合は、ドメインが正しく設定されているかどうかを確認してください。 ドメイン名の設定に誤りがなければ、手動で入力してください。 入力する名称は、\\NodeName\ServiceName などのように、UNC（Universal Name Convention）に準拠している必要があります。

この例の場合の NodeName はブラザー プリント サーバーの NetBIOS 名で（デフォルト名は BRN_xxxxxx、この xxxxxx は Ethernet アドレスの最後の 6 桁です)、ServiceName は、このプリント サーバーの NetBIOS のサービス名で、デフォルトでは BINARY_P1 です。 次の例を参照してください。

\\BRN_310107\BINARY_P1

8. [OK] をクリックします。
9. [完了] をクリックし、コンピュータの再起動をします。

プリンタのへ関連付け

1. Windows のプリンタ設定手順を使って、Windows 95/98/Me、NT4.0/2000 システム上にプリンタを設定する必要があります。 [スタート] をクリックし、[設定] をポイントして [プリンタ] を選択します。

Windows 95/98/Me の場合

2. [プリンタの追加] をダブルクリックし、プリンタのインストールを開始します。
3. [次へ] をクリックします。
4. [ローカル プリンタ] をオンにし、[次へ] をクリックします。
5. インストールするプリンタドライバを選択し、 [次へ] をクリックします。
6. 既使用のドライバを選択した場合は、既存のドライバを使用（推奨）するか、新しいドライバと変更するかを選択します。 どちらかを選択し、[次へ] をクリックします。
7. 「ブラザー ピアツーピア 印刷（NetBIOS）のインストール」セクションの手順 6 で作成した ポートを選択し、[次へ] をクリックします。
8. このプリンタの名称を入力し、[次へ] をクリックします。 例えば、「ブラザー ネットワーク プリンタ」などの名前を付けることができます。
9. テスト ページの印刷を行うかどうかを指定する画面で [はい] を選択し、[完了] をクリックします。

これで印刷の準備は完了です。 必要に応じ、このプリンタの共有を設定し、すべての印刷ジョブを、このコンピュータを通じて転送するようにします。

Windows NT4.0/2000 の場合

2. [プリンタの追加] をダブルクリックし、プリンタのインストールを開始します。
3. [プリンタの追加ウィザード] が表示されたら、[次へ] をクリックします。(Windows2000 のみ)
4. [このコンピュータ]（Windows2000 の場合は[ローカルプリンタ] ）を選択肢、[次へ] をクリックします。
5. 「ブラザー ピアツーピア 印刷（NetBIOS）のインストール」セクションの手順 6 で作成した ポートを選択し、[次へ] をクリックします。
6. インストールするプリンタドライバを選択し、[次へ] をクリックします。
7. 既使用のドライバを選択した場合は、既存のドライバを使用（推奨）するか、新しいドライバと変更するかを選択します。 どちらかを選択し、[次へ] をクリックします。
8. このプリンタの名称を入力し、[次へ] をクリックします。 たとえば、「ブラザー ネットワーク プリンタ」などの名前を付けることができます。
9. [プリンタの共有]の有無 を選択し、[次へ] をクリックします。
10. テスト ページの印刷を行うかどうかを指定する画面で [はい] を選択し、[完了] をクリックします。

これで印刷の準備は完了です。必要に応じ、このプリンタの共有を設定し、すべての印刷ジョブを、このコンピュータを通じて転送するようにします。

ポートの追加

1. ポートを追加するのに、インストール プログラムを再実行する必要はありません。 [スタート] をクリックし、[設定] をポイントして [プリンタ] を選択します。 設定するプリンタのアイコンをクリックし、[プリンタ] メニューの [プロパティ] をダブルクリックします。

Windows 95/98/Me の場合

2. [詳細] タブをクリックし、[ポートの追加] をクリックします。 [ポートの追加] ダイアログ ボックスの [その他] をオンにし、[BrotherNetBIOS Port] を反転表示にします。 [OK] をクリックし、ポート名を入力します。 デフォルトのポート名は BNT1 です。 この名称がすでに使用されている場合は、BNT2 などの名前を使用します。 ポート名を入力したら、[OK] をクリックします。 [ポートの設定] ダイアログ ボックスが開きます。 プリント サーバー名とサービス名を入力し、[OK] をクリックします。 ここで作成したポートは、プリンタ ドライバの「印刷先のポート」の設定で表示されます。

Windows NT4.0/2000 の場合

2. [ポート] タブをクリックし、[ポートの追加] をクリックします。 [利用可能なポートの種類] ボックスで、「BrotherNetBIOS Port」を反転表示にします。 [新しいポート] をクリックし、ポート名を入力します。 デフォルトのポート名は BNT1 です。 この名称が既に使用されている場合は、BNT2 などの名前を使用します。 ポート名を入力したら、[OK] をクリックします。 [ポートの設定] ダイアログ ボックスが開きます。 プリント サーバー名とプリンタのポート名を入力し、[OK] をクリックします。 ここで作成したポートは、プリンタ ドライバの「印刷するポート」の設定で表示されます。

その他の情報ソース

1. ネットワークでの印刷の詳細は、http://solutions.brother.co.jp をご参照ください。
2. プリンタの IP アドレスの設定方法は、この取扱説明書の第 12 章をご参照ください。